

*幹線道路約千本の道路工事にゴムを活用。効果的で生産者の助けにもなる。*

ピサック・ジッヴィリヤワシン地方公道局長が会見で、タイ政府が促している公道事業のゴム活用拡大策を受けて、地方公道局で研究開発を重ねた結果、2018年に全国の道路工事、整備事業、通行の安全確保事業に約10,202トンの天然ゴムを活用することとしている。更に、10,060トンのゴム液活用の追加予算を要求する予定を明らかにした。

2018年に地方公道局で実施予定の1,340事業に総計20,262トンの天然ゴム液を活用することとなる。ゴムの内需拡大による価格の安定に貢献し、道路工事や整備事業の品質面においても、ゴムの活用により耐久性、耐重量性、亀裂発生防止、スリップ防止効果が増し、安全な通行ができると局長が発言した。